

- ・コラム「つなぎ、つながることの意味」(杉浦 良)
- ・お知らせ(駐車スペースが広くなりました、専任スタッフ募集)
- ・助成事業報告
- ・ご支援下さった皆様 / 編集後記

NPO法人 太陽と緑の会

かわら版

2010年2月 136号

—「つなぎ、つながることの意味」— 杉浦 良

昨年の暮れ、私の所へ子犬がやってきました。長年、月の宮作業所や生活棟のメンバーたちに愛されたアトム(知らないうちに、作業所プレハブの縁の下で、野良母犬から生まれ、人間に一番なつかなかった犬)が、同年9月に天寿を全うし、月の宮作業所のビワの木の下で大地もどった頃です。太陽と緑の会の女性スタッフが捨てられて衰弱した子犬に牛乳を与え、驚くかな、車の中で2週間ほど育てていました。これから先をどうするか?見るに見かねて、アトムの後継犬として飼うことにしました。クリスマスイブにやってきたから、名前は三太郎(サンタロウ)、女性スタッフの実家で飼われていた亡き愛犬



品物のお持ち込みの受付(持ち込みカードに記名して頂き、機関紙をお渡します)

(名前は大政)の犬小屋が、正月早々、月の宮作業所に運び込まれました。亡き愛犬の住まいが、捨てられ犬の三太郎ハウスとして生まれ変わりました。犬小屋もお下がり、えさ皿や鎖もお下がり、半分に切ったダンボール箱に古座布団と古着を敷き、寒い冬を乗り切っています。お古に文句の1つも言わず、アトム墓に供えられた缶入りドッグフードのお下がり、おメメパッチリ、オスワリ、オテ、フセと、子ども達に仕込まれた芸を全て披露し、必死です。思えば子供の頃、お仏壇に供えられたお菓子を待ち望んだのと同じで、朝ご先祖様に供えられたお菓子は、子供のおやつになり、お供えのご飯はおかゆとして、おじいさんおばあさんの夕食に並びました。子供自転車も洋服も机もお下がりが当たり前で、教科書までお下がりという時代でした。新品を買ってもらえること自体が、特別でした。

時は流れ、自転車や服や机がお下がりになるほど、子供もいません。今は、無料の教科書が新品であることは当たり前、お下がりの

自転車や服や机が成り立つほど、親類縁者のネットワークも強力でなくなりました。「無縁社会」「孤独死」「孤立社会」などという言葉が出現し、「田舎のベタベタした関係が嫌で都会に出て来たが、気がつけば、砂をかむような殺伐とした社会に、こころがふさぐ」などと語られた昔とは、異質の『今』があります。

私たちのところに不用品回収依頼の電話がかかります。「亡き父の品物ですが、全部は私たちが引き受けられません。処分業者をお願いしようと思っていましたが、そちらで活用していただけるならば、あの世で父も喜んでくれると思います・・・。」血縁地縁を超えて、世代を超えて、誰かがもう一度使ってくれることの安堵感と連帯感と、そして永遠性。つなぎ、つながることで、自分の存在やルーツを確認し、未来への可能性を探っていく。回収依頼の電話の向こうに、今日的テーマが潜んでいることに気がつきました。

護衛艦くらま

10月25日に第26回自衛隊観艦式がありました。護衛艦ひゅうがと潜水艦そりゅうが初参加しました。威風堂々の艦隊です。



イラスト
藤田さん

お知らせ

駐車スペースが 広くなりました

火災で全焼し、全国の皆様のご支援により再建した太陽と緑の会事務局・作業所兼店舗の建物の奥に倉庫（約87坪・一部2階建て）があります。15年半前より北側3分の2（2階建て構造）をお借りして、作業倉庫として使用してきました。南側3分の1は工業所の方が23年間使われてきましたが、昨年末で移転されることになり、家主さんから話を頂いたこともあって、当会でお借りすることにしました。

新たにお借りしたスペースは主に家具を置いており、家具の在庫は以前の3倍になりました。家具は、品物を提供して下さる方からのご要望も多いので、ひとつでも多くの品物をリユースにつなげていけたら、と考えております。

これに伴い、お客様の駐車スペースも10台から20台へと増やすことができました。お車でお越しのお客様にはご不便をおかけしてきましたが、今後はお気軽に足を運んで頂けたら、と思います。

家賃の負担は増えますが、これからも市民の皆様に喜んで頂ける太陽と緑の会を目指していきたいと思っております。



養護学校より職場体験実習

1月18日～21日の水曜日を除く3日間、午前9時から午後4時まで、地域活動支援センター太陽と緑の会リサイクル作業所にて、国府養護学校高等部1年生1名が職場体験実習を行いました。毎日自転車で通いながら、トラックに乗って一般家庭にお伺いし品物を頂いたり、資源ごみの積み込みをしたり、新館で商品の入れ替えをしてくださいました。作業所の雰囲気にも慣れ、他のメンバーさんとの共同作業もスムーズにできるようになりました。3日間お疲れさまでした。

市民病院にて詩の朗読会

1月15日午後2時～3時、徳島市民病院のリハビリ病棟にて、代表杉浦による太陽と緑の会の活動紹介と、リサイクル作業所メンバー米田君による詩の朗読をさせていただきました。後藤田病院局長様をはじめ、病院の関係者の皆様や病院を利用されている方が、参加して下さいました。ありがとうございました。

佐賀で講演

1月20日13時～17時、障害者支援事業に取り組む皆様を対象とした「ビジネスモデル導入セミナーin佐賀」(主催: NPO法人市民フォーラム21・NPOセンター)で、杉浦が講演を行いました。

徳島から高速バス、新幹線を乗り継いで片道6時間、日帰りが難しいため、日常活動の合間を縫って一泊二日の行程となりました。

東京や大阪のような大都市でもなく、滋賀のような福祉の先進地でもない、地方都市徳島での実践事例から、何かを感じ取って頂けたら幸いです。

徳島県内の作業所交流会

12月21日午前10時から午後2時半まで、第7回ふれあいフェスティバル(徳島県障害者地域共同作業所連絡協議会主催)が徳島市内の障害者交流プラザで開催、太陽と緑の会からは作業所のメンバー5名、代表杉浦、専任スタッフ宮浦の7名が参加しました。



1月24日、25日、アロイジャスさん(Hope Destitute Children's Centre 代表)がウガンダから来所。アロイさんは、平成16年10月～平成17年3月、研修生として当会の活動に参加しました。5年ぶりの再会に、メンバーも大喜びでした。

専任スタッフ募集

太陽と緑の会でスタッフとして働く人を募集します。

太陽と緑の会では、様々なハンディを持った人たちが、できることは自分でやり、できないことはお互い助けあいながら、リユース・リサイクル等の営みに関わり、その人なりの立ち方を模索しています。スタッフは共に働きながら、そのサポートをしています。

一般市民の皆様によって支えられた非営利のリユース・リサイクル事業によって、運営費の 85 パーセントを捻出しており、自立型の運営を 25 年間続けてきました。

従来の社会福祉のあり方に問題意識を持っている方、歓迎します！

職 種 専任職員
雇用形態 常勤
雇用期間 定めあり
採用人数 1人

仕事の内容
一般家庭を回っての品物の回収、選別、動作テスト、修理再生、商品陳列、店内整理・清掃、販売、資源ごみ選別・搬入などのリユース・リサイクル作業全般を、様々なハンディを持った人たちと共に行い、その人なりの立ち方を模索していく。

就業場所 徳島市国府町南岩延 107-1
徳島市入田町月ノ宮 227-39

就業時間 9:00~18:00

学 歴 高卒以上

免許資格等 普通運転免許が必要

加入保険 雇用 労災 健康 厚生

入居可能住宅 有（様々なハンディを持った人たちとの共同生活になります）

選考方法 面接

面接日時 随時

携行品 履歴書（写真貼付）、作文（志望動機 800 字）

担当者 杉浦、小山



徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金（古紙、鉄屑、空き缶、ウエス1キロに対し6円、廃食油1キロに対して12円）平成20年度後期分34万3900円が当会の太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。

これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させて頂くことに致しました。（敬称略）

①障害者福祉活動への助成

NPO法人 徳島すみれ会（徳島市）（地域活動支援センターの運営など在宅の精神障害者等の支援活動）5000円

NPO法人 ほっとハウス（徳島市）（地域活動支援センターの運営など在宅の障害者の支援等）1万円

徳島県精神障害者家族会連合会
5000円

②社会福祉活動への助成

大阪釜ヶ崎喜望の家（野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動）2万円

釜ヶ崎出会いの家（野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動）1万円

徳島県自殺予防協会（いのちの電話～電話による相談活動）3万5000円

関西STS連絡会（移動・送迎支援活動のネットワーク）3000円

③国際協力活動への助成

モヨ・チルドレンセンター（「子どもたちの家」建設費用支援として）15万円

NPO法人 TICO（徳島で国際協力を考える会）（ザンビア等における医療・農村開発活動）3万円

ペシャワール会（アフガニスタン等での医療事業、水源確保事業、農業計画）3万円

徳島県国際交流協会 5000円



松下照美さん（モヨ・チルドレンセンター主宰）、アロイジャスさん来所

④その他の活動への助成

日本NPOセンター（NPOの社会的基盤の強化を図る活動） 1万円

NPO法人徳島県ボランティア協議会（ボランティア活動の普及を推進する活動） 1万円

全国PHP友の会 4000円

支援金振込手数料 820円

支援物資郵送料（大阪釜ヶ崎出会いの家） 7420円

残金 8660円は緊急助成予備費として繰越

太陽と緑の会福祉事業団の助成活動は平成5年度より開始、各分野で非営利活動に取り組んでおられる個人・団体の皆様を対象に年2回行っております。

助成総額（平成5年～）

累計 959万 1732円



リユース自転車販売 購入登録シール貼付

釜ヶ崎出会いの家へ 文庫本などを送りました

1月10日、文庫本（段ボール12箱分）、海苔7箱、サラダ油2缶を、大阪釜ヶ崎出会いの家に送らせて頂きました。

「出会いの家」は大阪釜ヶ崎で野宿を余儀なくされた日雇労働者の方を支援しています。同会は無料宿泊所や食事提供等の支援活動を続けており、太陽と緑の会では平成3年から定期的に物資やカンパを送っています。

出会いの家では無料貸本コーナーを設置し、1日300冊～400冊の利用があるとのことで、当会でも文庫本を年に数回送り、活用されています。

海苔とサラダ油は徳島市内の慈船寺様から当会にご寄付頂いたもので、当会でも宿泊研修旅行用のおにぎり等に使用したり、日頃お世話になっている方に差し上げたりと活用させて頂いており、出会いの家でも必要とされていたので、送らせて頂きました。



イラスト 阿部君

フルタイム ボランティア 募集中

ボランティア参加期間 原則として、開始日より1年間 (開始日については、応相談)

共同生活をしながら、NPO法人太陽と緑の会の現場での実践を経験して頂くプログラムです。

活動先 NPO法人 太陽と緑の会

活動費 毎月3万円を当会より支給

生活費 住居・水光熱・食事は現物支給

募集定員 1人

参加資格

18才以上の男女で、太陽と緑の会の活動に関心のある方
普通運転免許(AT限定可)を持ち、軽自動車を安全に運転できる方

応募方法

太陽と緑の会事務局まで履歴書及び作文(応募動機800字)を郵送で送って下さい。書類選考及び面接を行います。

共同生活

★住居は、様々なハンディを持ったメンバー(男性)4名との共同生活になります。アパート暮らしとは違うことをご理解頂ければと思います。
★食事は共同自炊、掃除は役割分担をして行っており、ボランティアの方も一緒に頂く形になります。
★ボランティア用に6畳の個室を用意しています。寝具など最低限の生活用品は用意してあります。

1日の流れ

8:00 朝食
 (毎週火曜日朝は生活ミーティング)
 8:30 生活棟を出発
 9:00 太陽と緑の会リサイクル作業所で
 朝ミーティング後、活動開始。
 12:00 昼食
 18:00 活動終了。太陽と緑の会リサイク
 ル作業所を出発。
 18:30 生活棟に到着
 夕食作り
 自由時間
 職員会議(毎週月曜日午後7時~9時)
 (フルタイムボランティアも参加)

1年の流れ

4月に活動開始の場合
 4月 1年間フルタイムボランティア活動開始
 4月~8月 太陽と緑の会の活動(様々なハン
 ディを持った人達との共同作業による、品物の
 リユース・リサイクルなど)をひと通り経験す
 る期間
 7月~9月 体験ボランティア事業
 8月 お盆休み
 9月~12月 ボランティアに応じて深めてい
 く活動を深めていく期間
 11月 宿泊研修旅行(泊2日)
 12月~1月 正月休み
 1月~3月 活動を総括していく期間
 あくまでもプログラムのイメージであり、ボラ
 ンティア個人の特性に応じ、変更もあります。

保険

フルタイムボラ
 ンティアについ
 ては、ボランティ
 ア保険に当会で加
 入し、事故やケガ
 の場合は保険の範
 囲内で対応しま
 す。各自健康保険
 証をご持参下さ
 い。

なお当会保有の
 車両については
 すべて任意保険に
 加入しています。

お問い合わせ

NPO法人 太陽と緑の会 事務局

〒779-3120 徳島県徳島市国府町南岩延 107-1
 TEL 088-643-1054
 FAX 088-642-1054
 URL <http://www.t-midori.org/>

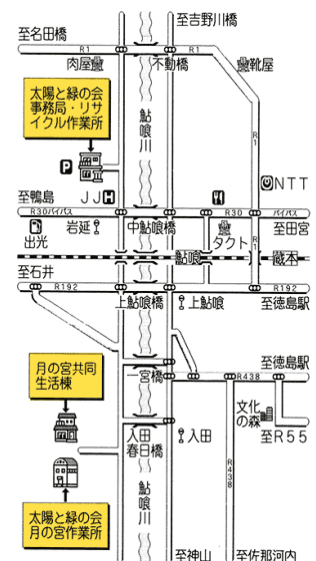
太陽と緑の会とは

太陽と緑の会は昭和46年創立、徳島を拠点とし、品物・資源ゴミのリユース・リサイクル(年間7200件、1000トン)、地域活動支援センター・障害者地域共同作業所・生活棟の運営、太陽光利用などCO₂削減の実践、河川敷の清掃、助成事業などに取り組んでいる。

当会の事業の特徴は、①異分野(環境保全、障害者地域福祉、社会教育、支援)をつないだ複合的的事业であること、②運営費の8割以上を非営利事業収入で捻出する「市民に支えられた事業」であること、があげられる。県内では7番目にNPO法人格を取得。

平成2年に社団法人日本青年奉仕協会との共催でワークキャンプ事業を開始、平成12年から単独開催、過去17回の開催で計253人が参加。

昭和63年度より1年間ボランティアの受入開始、北海道から鹿児島まで各地から21人の青年が10ヶ月間のフルタイムボランティアとして活動に参加。中高生や社会人の体験実習、見学も年間20件以上、約200人を受入。



当会の活動をご支援下さった皆様

§2009年12月1日～2010年1月31日§(紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

ご寄付下さった皆様方

中西、喜田、前川、匿名、山田、石川、三原、川村

品物を引き取りにお伺いさせて頂いた方々

○徳島市○豊田、以西、吉岡観魚園、森、岩野、坂本、河崎、山田、キッサ カサマツ、浜田、井上、藪原、中野、村澤、岡山、片山、久米、山下、美馬、沢田、三浦、品山、まるたや釣具、原田、杉本、谷、山瀬、河野、野々瀬、菅澤、中川アニマルクリニック、美記、杉山、内田、青山、富永、中川、井内、近藤、山富、加能、田中、総合福祉センター、城福、坂東、藤岡、北川、西野、田代、宮本、矢部、えびすい、置田、島田、増田、長島、慈船寺、第一生命、須本、戸田歯科、ミートセンターマルキヨ、丸山、土地開発公社、松田、清水、多田、前川、富岡医院、西木、山中、矢野、小倉、広中、黒島、篠原、喜田、久保、藤井、高原、岸、西田、高橋、松浦、工藤、パソQ、井端、坂崎、秋田、野村、林、生活訓練施設ウィスパ、小松、神原、キッサピクニック、村上、板東、坂本研磨店、古本、渡辺、上田井、笠井、藤原、亀井、笹田、佐野、金野、奥田、ごう実、松野、佐藤、正木、藤本、長尾、竹丸、北島、森本、長野、山本、中山、松ノ端治療院、中西、鈴木、流、黒田、岩崎、溝口、大山、助任学童、三原、今枝、吉田、末岡、小川、寺内、かえてビル、川原、橋野、堂野、大和、辻、益田、平塚、平井、森脇、元木、小山、木村、新崎、みぞぐい、小島、大野、赤沢、杉野、松下、蔵本、吉成、吉成種苗、神崎、十川、鎌田、須磨、宮崎、武田、漆原、米沢、金山、川瀬、泉、賀川、鳥野、楠、おそた、江島、北野、小畑、阿部、いさみ、高江、平賀、蔵谷、藤黒、中岡、ごうだ○藍住町○和湊、一宮、板東、久次米、吉田、田野○阿南市○宮本、福島、井口○板野町○石井、望月○上板町○石井、藍里病院○阿波市○高橋、上原○石井町○白井、川口、桜井、谷川、橋本、天羽○北島町○小林洋服店、上野、林、井上結城、伊藤○小松島市○日開眼科、木村、荒木、近藤、中村○吉野川市○須見、吉田○鳴門市○佐倉、辻、篠原、久龍、南海病院なぎさ寮○松茂町○ビューティーパーラーなかやま、藤原

品物を持って来て下さった方々(郵送含む)

○徳島市○杉浦、森、藤本、貨川、新居、坂口、長楽、安藤、山中、植木、桂、岩本、佐野、石川、岡田、山本、木村、坂本、山田、豊山、西本、三間、坪井、東條、松尾、井上、元木、美馬、河野、日河、前田、野辺、三谷、梅本、春日、多田、谷本、山口、小泉、(株)誉建設、福本、松本、沖津、福田、久保、浜尾、峯田、仲島、和田、正木、石川、水沢、林、片岡、中平、長谷部、寺奥、四方、松村、武市、岡部、柏野、畑中、中山、竹口、谷、門田、木元、鈴木、大野、富峯、村上、香川、福永、小栗、中井、阿部、落合、玉置、両角、東、三国、八木、柳川、カンガルー歯科、溝木、高橋、角田、嶋田、横山、荒木、長野電気、渡辺、清水、中村、山松、榎本、樋口、山城、池添、加藤、日川、栗谷、島浦、弘田、戸田、筒井、藤井、桑原、労福協なのはな、田和、猪山、喜多、中峰、以西、勝瑞、相原、坂野、西野、田村、川島、黒田、谷井、伊藤、津田、播、盛、北岡、木内、佐藤、山橋、田中、高石、一心運輸、福家、佐伯、松田、遠藤、星野、上田、東、乾、中野、森野、久次米、前林、坂東、瀬部、宮崎、近藤、松田、木田、矢川、岩野、中尾、古川、杉本、大上、岩佐、内田、丸山、渡部、池北、木場、山内、岩崎、吉村、鈴江、岡山、佐子、井内、竹林、竹内、久米川、柿原、森口、中浦、岩淵、巻、柴山、川西、小澤、鉾立、篠原、川地、佐々木、原田、真田、小西、吉野、原地、中嶋、川口、光田、豊岡、加茂名小学校PTA、八島、宮西、伊世、平川、大隅、富尾、宮城、勝浦、田所、青井、浜崎、西岡、長浜、西良、秦、滝山、鎌田、島尾、市瀬、岡島、井貝、有田、藤原、永浜、長谷川、中川、磯野、三木、橋本、小島、新崎、丸岡、手塚、村賀、中西、廣田、朝日、森上、川上、大塚、立石、森下、隅田、藤田、吉岡、小川、森岡、大寺、江口、青木、塚本、古野、坂田、宮下、岩見、川人、高井、米原、齋藤、大松、今川、国府養護学校、笠井、吉見屋タイヤ、西川、中石、長澤、赤坂、岡本、藤吉、天野、榊、大西、笹山、真貝、あわっこ作業所、北條、半田、藤川、飼場、里見、立穴、知野、日開、高見○北島町○田端、濱口、池形、村田、美馬、橋本、永井、玉枝、森、杉野、岩木、堀○藍住町○五味、日切、山田、大西、阿部、高木、前田、奥村、西川、中村、大久保、松本、大田、小笠原、高瀬、橋本、福良、西野、森、中西、三好、水口、三木、藤本、青山、武内、氏家、山本、谷○石井町○永岡、坂口、兼子、寺澤、横井、浅井、立岩、坂本、佐野、田岡、佐藤、辻、富士原、福田、竹岡、山本、矢野、明石、加藤、徳長、武市、中西、近藤、山口、小川、北岡、山下、浜辺、秋山、仁木、谷川、森、久米花、宮城、豊田、竹内○小松島市○七原、矢野、和田、山内、宮田、木村、芝原、渡辺、平井、大森、北野、中野、板東○吉野川市○山本、南、谷、松浦、加本、坂野、原田、左近、藤井、青木、井内、田村、高田、中西、川野、井原、赤星、○阿波市○岡田、宗石、松浦、吉村、大牛、光永、小椋○上板町○河野、村田、湯浅、平田、原、多田、元木、

辰巳○佐那河内村○清水、嵯峨、林、井上○鳴門市○渡辺、細井、乾、吉田、斉藤、大江、ファルザナ、長岡、高麗、中筋、川村、亀井、能田○阿南市○米崎、楠本、武市、北野、磯谷、布川、天羽○板野町○稲垣、橋本、沖津、岡本、矢野○海陽町○長尾、野村○松茂町○中西○牟岐町○坂本○上勝町○田中○神山町○倉良○美馬市○大西○美波町○郡○京都府○木村、井上○香川県○前田、黍原○東京都○内藤○広島県○久次米○栃木県○吉田○兵庫県○服部○神奈川県○安藤○愛媛県○浜田

いつも当会の活動にご支援ご協力頂き、ありがとうございます。頂いた品物は大切にリユース・リサイクルし、障害者の自立支援、ボランティア育成、他団体への支援などの活動につなげています。リユース・リサイクル可能なものがございましたら、ぜひお電話下さい。

吉田様、多田様、高木様を初め、いつも旬の農作物やお漬物などを無償で提供して下さいる皆様にも、この場を借りてお礼申し上げます。

河野様からはぜんざいの差し入れを頂戴し、メンバー、スタッフ、ボランティアでおいしく頂きました。ありがとうございました。

「太陽と緑の会」が誕生して以来、今日まで通い続けている音同齢者の私。長年親しくして下さっている温かい言葉葉口貝のみなさんには深く感謝しております。ありがとうございます。

何時もなからうっしやいませ。帰りには「ありがとうございませ」の言葉葉は、私達客人の心をなごませてくれます。そしてみなさんは互いに協力し合い励まし合って一生懸命に仕事に励んでおられる次女は、涙が出そうです。

まさしく、みなさんは太陽のように輝き、緑のように清らかで美しく心の持主。今のような世間の冷たさや緑の会との存在価値は、大きいです。だからみなさんは誇りをもつて、そして頑張り下さいますように。輝やかな新年を迎えられおめでたうございませ。

いつも当会を利用して下さっている市民の方より、心温まる年賀状が届きました。

編集後記～捨てたもんじゃない～

「乗っていた自転車が壊れたので、新しい自転車をここ（リサイクル作業所）で買いたんだけど……」

メンバーのAさんがうつむき加減に事務室に入って来ました。

話を聞いてみると、お金は少し残っているが、次の給料日まで、まだ3週間もあるのだからとっておきたいとのこと。

「家の電気代、水道代は（自分の給料から）僕が出している」

「お父さんもお母さんも仕事をしていないし、仕事をして（お金を稼いで）いるのは僕だけだから」

とつとつと語るAさんには、両親が年を重ねていくことへの不安と、自分が家計の一部を支えていることへの誇りが、同居しているようでした。

10年前、磨き作業から始めたAさんは、ここまで順風満帆だったわけではなく、山あり谷ありでしたが、今では若手のメンバーさんを束ねていくリーダー的存在となり、給料も4倍に増えました。

「人間って捨てたもんじゃない」

Aさんがリサイクル作業所に通所するようになった経緯を思うと、そう思わずにはいられません。同時に、福祉に携わる者が背負うものの重さを改めて感じる今日この頃です。（小山）



商品の値札付け

特定非営利活動法人 太陽と緑の会

私たちは生態系のリサイクルを含めたリユース・リサイクル活動を、様々なハンディを持ったメンバー達の地域活動支援センター・障害者地域共同作業所とリンクさせて、行っています。地域の中で「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしにかかわらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指し、様々な方々（市民、ボランティア、行政）の支えを頂きながら年間300日、土、日、祭日を含めた、日常活動を行っています。

発行：特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島県徳島市国府町南岩延 107-1
TEL・FAX 088-643-1054（事務局）
TEL・FAX 088-642-1054
（リユース・リサイクル、地域活動支援センター）
URL <http://www.t-midori.org/>
E-MAIL t-midori@jeans.ocn.ne.jp
代表理事 杉浦 良 編集 小山 隆太郎
編集サポート 岡田 郁子
年会費：正会員1万円 準会員1,000円
郵便振替口座：01620-8-44703